

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375701113
事業所名	グループホーム石川

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会における防災や清掃等の活動は無論のこと、管理者が認知症サポーター養成講師とあって、現在4つの小学校において4年生に向けた認知症の講座をおこない、大いに地域に貢献しています。地道な努力の賜物か、地域の夏祭りには席やジュースが用意され、毎年温かな歓迎を受けるに至っています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 武豊町にある3つのグループホームはすべて同じ法人ということもあって、3事業所での合同開催が続けられ、『各事業所の良い点は学び、向上点は互いに協力し合って是正する』という取組みが自然に定着しています。3事業所で同じくしていることもあるものの取組み方が異なることで学ぶことが多く、お菓子レクリエーション等事業所でおこなった経験のない企画に刺激を受けて運営に取り入れています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 管理者は町役場の介護計画に係る会議にもメンバーとして加わり、また認知症カフェの開催にも協力しており、日頃から行政とは密接なかかわりを持っています。そのため、同法人3事業所の行政窓口的な役割も担うほか、事業所業務を超えて行政ニーズに応えており、例えば①の認知症サポーター養成講座講師は地域包括支援センターからの依頼です。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族の面会は多い人で週1、2回あり、その時を逃さず忌憚ない意見をもらえるよう努めています。また、2ヶ月に1度、家族に書面で利用者本人の様子や事業所行事等をお報せし、面会訪問の少ない家族にも安心してもらえるよう取組んでいます。利用者については、毎日の生活の中でこぼれる言葉に耳を傾け、また表情の変化からも読み取ることを職員に意識づけています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	